

せんなん感染症情報 令和6年7月号

宮城県感染症発生動向調査 第22週～第25週より（令和6年5月27日～令和6年6月23日）

宮城県仙南保健所

仙南保健所管内の全数報告疾病

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：報告なし
- 3類感染症：報告なし
- 4類感染症：報告なし
- 5類感染症：報告なし

仙南保健所管内の感染症警報・注意報

第25週現在、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が警報レベルを継続中です。



仙南保健所オリジナルキャラクター「てあらっこ」

ヘルパンギーナ

- ・いわゆる「夏かぜ」。
- ・主症状は、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹である。
- ・2～4日の潜伏期間の後、突然の高熱、咽頭痛や咽頭発赤、口腔内に水疱や発赤が出現する。

手足口病

- ・主症状は、口の中・手・足を中心に出現する水疱性の発疹である。
- ・3～5日の潜伏期間の後、口の粘膜・手のひら・足の甲または裏などに2～3mmの水疱性の発疹が出現する。

咽頭結膜熱

- ・夏期に流行の「プール熱」。
- ・病原体はアデノウイルスで、感染力は非常に強い。
- ・5～7日の潜伏期間の後、発熱・咽頭炎(のどの痛み・発赤など)・結膜炎(目の充血、めやになど)を3主症状が出現する。

～主な感染予防策は2つ～

飛沫感染

- ・感染者が咳やくしゃみ、会話で**病原体が含まれた小さな水滴(飛沫)**が口から飛び、これを近くにいる人が吸い込んで感染する。
飛沫が飛び散る範囲は1～2m。
- ・飛沫感染対策の基本は、病原体を含む飛沫を吸い込まないようにすること。
- ・集団では日常的に全員が**咳エチケット**を実施することが大切。
- ・感染させない/しないために**マスクの着用も有効。**

接触感染

- ・**感染源に直接触れること**で伝播がおこる感染(握手、キス等)と**汚染された物を介して伝播**がおこる間接接触による感染(ドアノブ、手すり、遊具等)がある。
- ・多くの場合は**病原体の付着した手で口、鼻または眼をさわること**によって、体内に病原体が侵入して感染する。
- ・**最も重要な対策は適切な手洗い等**により手指を清潔に保つこと。

～お知らせ～

仙南保健所では**手洗いチェッカー(ブラックライト)**を貸し出しています。

- ◆正しい手洗い方法を確認できます。
- ◆嘔吐物処理の演習にも活用できます。

詳しくは、仙南保健所ホームページをCHECK!



宮城県感染症発生動向調査【週報】はこちらから



せんなん感染症情報はこちらから



【参考】

- 厚生労働省 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html#19)
- 東京都感染症情報センター (<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/gastro/index.html>)
- 保育所における感染症対策ガイドライン(2018年改訂版)

- 御意見・御質問などは仙南保健所疾病対策班までお願いします。 電話：0224-53-3121 FAX：0224-52-3678
- この情報は、宮城県仙南保健福祉事務所HP (<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sn-hohoku/>)にも掲載してあります。
- 詳しく知りたい場合は、宮城県公式HP (<https://www.pref.miyagi.jp/>)、宮城県保健環境センターHP (<http://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/>)をご覧ください。
- 施設内研修として保健所職員による感染症の予防に関する出前講座も必要に応じて行っています。